

令和3年11月14日

宛先: 地区長、理事の皆さんへ

桜台地区住宅状況調査予定の件

桜台自治会会長 星野 勝弘

首件、これから高齢化が進む桜台自治会の改革を進めていくにあたり、住宅の利用状況を調査して、正確な情報に基づき検討を進めていきたいと考えています。

つきましては下記のように住宅調査を予定しています。

記

1. 調査目的:

最近、転入者や転出者があっても、事務局に報告されないケースが多くあって、桜台地区の住宅利用状況が確実に把握されていません。そこで、状況調査をお願いし、今後の自治会運営に役立てていきたいと考えています。

2. 調査期間: 令和3年12月15日(水)～令和4年1月31日(月)

3. 調査方法

(1) 地区長、理事の支援の下に、班長が行う。

(2) 非会員で登録されていない人については、地区長、理事が個別に訪問して、調査する。

(3) 班長は、事務局にある桜台地区住宅地図に記入またはマーキングする等して取りまとめ、地区長、理事は確認後、事務局に提出願います。

後日、調査の詳細を連絡します。

4. 調査項目:

(1) 住宅利用者名の確認、不明の場合は訪問調査(住宅地図記載と照合)

(2) 非会員宅の状況(人が住んでいるかの確認)

(3) 空き家(家財道具があっても、長期的に人が住んでいなく、住もうとしてもリフォームなしに住めないと判断される住宅)、空き地の確認、

(4) 借り上げ住宅的利用(多人数で住んでいる)

(5) 空き家、空き地、リフォーム住宅等が売り出し中の旗や看板等が出ている。

(6) 空き家、空き地の管理状況(草、樹木、コンクリート塀の傾き、住宅の劣化等)

(7) ごみステーションの利用者板の表記漏れの有無確認

以上